

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: <http://www.orient-sec.com>



WEEKLY MARKET REPORT

12/8(月)～12/12(金)

今週の相場

□ 2009年にかけての展望

今週のベトナム市場はほぼ横ばいに終わった。年末年始は地元投資家の動きが鈍くなり、海外投資家のクリスマス休暇に入るため、閑散商状で動きづらい展開が予想される。市場PER(株価収益率)の低さを考えると、ここからは売り込む動きは限定的と予想され、相場は下値固めの展開か。

国内投資家は1月26日のテト(旧正月)に向けて、投資活動を抑える動きが続くとみられる。来年の“テト休場”は1月24～29日と長く、この間の保有リスクを考えると、1月はさらに模様眺めとなる可能性が強いだろう。

しかし、1月からは海外投資家の動きが注目される。今後は外国人投資家の視点で市場を展望する必要があるだろう。海外投資家が12月1日時点で保有している株式はホーチミン市場では36兆4480億ドン(約1985億円)。持ち株比率は24.3%だが、売買シェアでは12月に入って11日までで45.2%に達している。これは11月の33.0%から大きく上昇しており、この間に国内勢の動きが鈍ったことが伺える。とくに、海外の機関投資家は四半期単位で戦略をたてるため、1～3月は新たな資金を導入する可能性がある。なお、VN指数の今年の四半期ごとのパフォーマンスは第1四半期が-44.3%、第2四半期が-22.7%、第3四半期が+14.4%、そして第4四半期(12月12日まで)は-34.3%である。

来週以降の権利落ち・注目発表

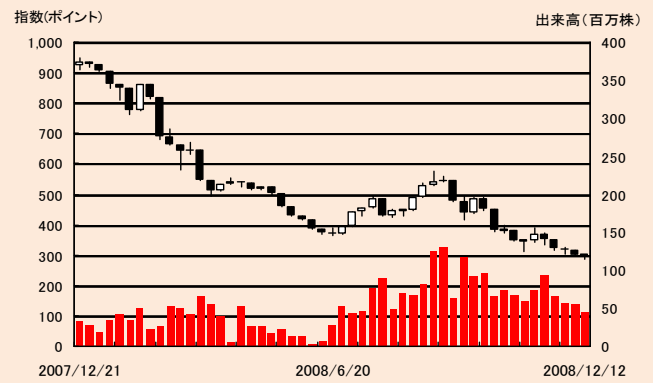
□ 権利落ちカレンダー

- 2008/12/15
SDN 配当: 800ドン; 支払予定日: 2008年12月31日
PMS 配当: 600ドン; 支払予定日: 2008年12月31日
DCT 配当: 800ドン; 支払予定日: 2008年12月31日
- 2008/12/16
DPM 配当: 500ドン 支払予定日: 2008年12月31日
- 2008/12/17
VSC 配当: 3000ドン; 支払予定日: 2008年12月30日

□ 内部株式買取・売却発表

- PCT: 2008/12/15に新規上場
郵便建設投資(PCT)新規上場。同社はハノイ証券取引センターに2008年11月19日までに上場した。上場株数が1000万株、上場参考株価は10200ドン、初日の値幅制限は参考価格の±20%を決められる。(次のページに続き)

□ VN指数チャート(1年)



データ: Bloomberg

□ ベトナム市場のPER(倍)



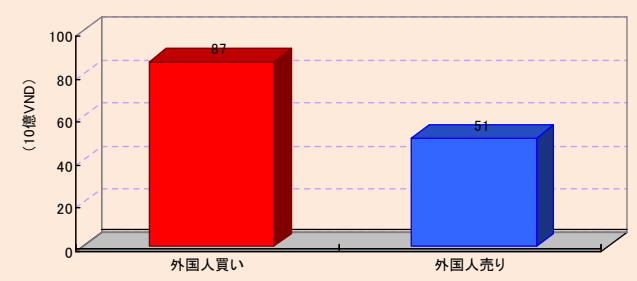
データ: CBVインデックス

□ 指数データ

	直近	全週比 (%)	1ヶ月比 (%)	1年比 (%)
ホーチミン・VN指数	299.54 (ポイント)	-0.0	-12.5	-68.3
ハノイ・HASTC指数	105.90 (ポイント)	+2.3	-6.3	-67.8
ドン・円	5.39 (円/1,000ドン)	-0.9	+7.9	+23.7

データ: Bloomberg

□ 外国人投資家売買状況(12/8～12/12)



データ: HOSE

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン))(税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: http://www.orient-sec.com

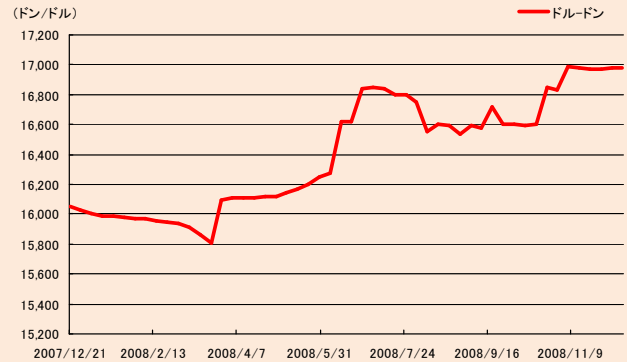


WEEKLY MARKET REPORT

来週以降の権利落ち・注目発表

- ALP: 12/15~09/06/10に、会長夫人(同社の副社長)が174万4千の自社株を買取。
 - IMP: 12/19~09/03/19に、10万自社株を買取。
 - SSI: 12/18~90日間、125万の自社株を買取。
 - STB: 2500万の自社株を買い取りを実施中。12/12より、毎日買取株数の10%まで買取できるようにホーチミン証券取引所が許可した。
 - TTF: 12/15~09/03/15に、副社長は2万の自社株を買い、保有率0.6%→0.73%に引き上げる。
 - GMD: 12/15~09/03/15に、副社長は5万の自社株を売却予定。
 - NHC: 12/11にホーチミン証券取引所はNHCの8万5千株を追加上場を許可した。
 - TRA: 会長・CEOは12/11~12/20に、2万の自社株を買取、保有率を1.26%→1.51%に引き上げる。
 - ALT: 役員は12/10~09/03/10に、5万5千株の自社株を買い、保有率3.61%→5%に引き上げる。
 - PAC: 副社長夫人は12/09~09/04/09に、2万の自社株を売却する予定。
 - DDM: 副社長夫人は10万の自社株を売却予定したが、期間中に約定できなかった。
 - SMC: CEOは12/10~09/02/10に、5万の自社株を買取、保有率を10.48%→10.93%に引き上げる。
 - ST8: 役員夫人は11/20~12/06に25万の自社株を売却し、保有率0%に。
 - HBC: 12/10~12/17、会長はLe Mong Dao(レ・モン・ダオ)教育支ファンドに12万株、副会長は同ファンドに6万株無償贈与を行う。
 - VIC: 11/29、レ・カク・ヒエップ会長はファム・ニャット・ヴン氏(役員)に102万の自社株無償贈与を行い、保有率0%に。ヴン氏の保有株数は4912万株になる。
- 業績関連発表**
- TNA: 1~11月期の売上高は6875億ドン、前年比+154.5%(08年計画の86%を達成)。同純利益は181億ドン、+124.3%(同100.9%)
 - SC5: 落札、実施中プロジェクトを発表した。
(1)ホーチミン市国家大学の12階建学生寮を落札し、プロジェクト規模は408億ドン。
(2)12/7より南部地区の国道1号の一部の資材供給、規模は80億ドン。
(3)南部のビン・ズーン市の下水道プロジェクトは11/28より着工開始。規模は386億ドン。
- 人事**
- CAN: 12/10に副社長は退職した。
 - VPL: 12/5にディン・コク・チエン副社長を解任し、新経理部長を就任。

□ドル・ドン為替レート



□ 週間 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値 (VND)	前週比 (%)	売買代金 (平均) (百万VND)
SGT	サイゴン通信技術	26,200	+25.96	309
LCG	リゴジ16	29,500	+20.90	3,485
PVT	ベトロベトナム運輸総公社	24,200	+16.91	1,083
BT6	チャウトイ・コンクリート	37,400	+15.08	68
HT1	第1ハティエンセメント	13,300	+9.92	179

値下り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値 (VND)	前週比 (%)	売買代金 (平均) (百万VND)
HSG	ホアセン・グループ	24,900	-22.19	109
DPC	ダナンプラスチック	9,500	-16.67	106
VSG	南部コンテナ	10,000	-16.67	5
DNP	ドンナイ・プラスチック建設	8,400	-15.15	80
L10	リラマ10	9,600	-15.04	35

データ: Bloomberg

□ 売買代金・出来高平均上位5銘柄

売買代金平均上位5銘柄

コード	銘柄名	終値 (VND)	前週比 (%)	売買代金 (百万VND)
STB	サコムバンク	19,000	+0.00	36,683
SSI	サイゴン証券	28,000	+0.00	19,450
FPT	FPT	50,500	+3.27	13,224
SJS	ソンダ工業団地・都市投資開発	45,700	-0.87	13,095
DPM	ベトロベトナム化学肥料社	32,900	-4.08	11,043

出来高平均上位5銘柄

コード	銘柄名	終値 (VND)	前週比 (%)	出来高 (万株)
STB	サコムバンク	19,000	+0.00	199
SSI	サイゴン証券	28,000	+0.00	73
DPM	ベトロベトナム化学肥料社	32,900	-4.08	34
SJS	ソンダ工業団地・都市投資開発	45,700	-0.87	30
REE	リー冷蔵電気工業	22,200	-0.45	28

データ: Bloomberg

オリент証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: <http://www.orient-sec.com>



WEEKLY MARKET REPORT

個別銘柄情報

ベトナム乳業(ビナミルク-VNM)

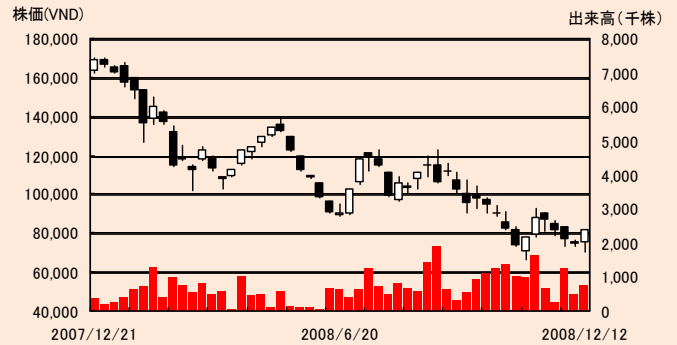
ベトナム乳業の最大手企業。全国の販売ネットワークを持ち、シェアNo.1。コンデンスミルク、フレッシュミルク、粉ミルク、ヨーグルト飲料、生クリーム、チーズ、プリンなどの乳製品を製造。ほかに、各種飲料、コーヒー、クッキーなども手がける。ベトナム人のコーヒー飲み方はコンデンスミルクを入れるのが特徴だが、そこではビナミルクのブランド力が強い。

中国のメラニン事件のあと、ビナミルクは自社製品をいち早く検査、メラニン成分なしと発表するなどの素早い対応が好感されている。国の安定的な生乳販売先と販売ネットワーク持つ。

08年1~9月期純利益3,350億ドン(+78.7%)。

株価:81,500ドン/株、実績PER:11.4倍(12/12日終値)

□ビナミルク 株価チャート



データ: Bloomberg

タンタオ工業投資(ITA)

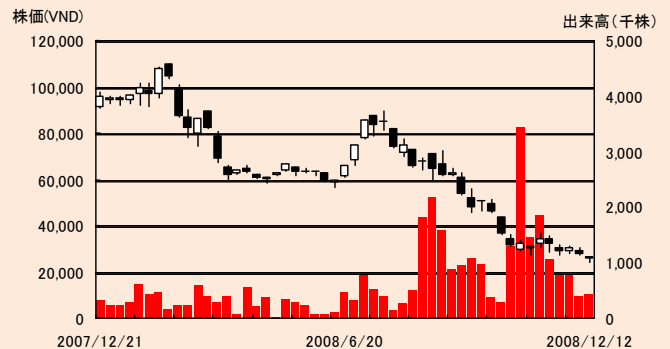
不動産開発会社。ホーチミン市のタンタオ工業団地で団地の開発、販売、賃貸、運営を手がける。賃貸料は他の工業団地に比べて高いが、大都市に近い地の利やインフラ整備が行き届いているため、入居率は高い。タンタオ工業団地で働く労働者の数は、今後5年以内に5万人に上ると予想されている。

今後実施予定のプロジェクトは、タンドウック居住地区プロジェクトやタンタオ工業団地の労働者用賃貸アパートプロジェクト、タンタオ100ヘクタール居住地区プロジェクトである。

08年1~9月期純利益2,398億ドン(-13%)。

株価:26,100ドン/株、実績PER:8.7倍(12/12日終値)

□タンタオ工業投資 株価チャート



データ: Bloomberg

ペトロベトナムドリリング(PVD)

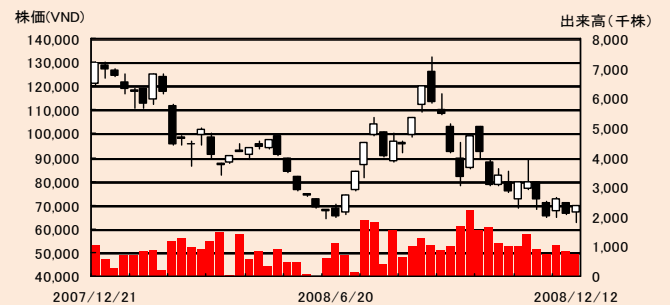
有力国営企業のペトロベトナムによって1994年に設立された油田技術会社で、2006年にHOSE上場。油田・ガス田の開発、掘削、運営を手がける。

国内(海上)油田のほか、ミャンマーやアルジェリアで掘削サービスを展開している。ペトロベトナム・グループが51%を保有。ベトコンバンク(上場準備中)が4.4%を創業株主として保有している。

08年1~9月期純利益7,517億ドン(+87%)。

株価:70,000ドン/株、実績PER:10.4倍(12/12日終値)

□ペトロベトナムドリリング 株価チャート



データ: Bloomberg

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン))(税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: <http://www.orient-sec.com>



WEEKLY MARKET REPORT

ハウザン製薬(DHG)

ベトナムを代表する大手医薬品メーカーでブランド力に定評。メコン川の支流ハウザン側にある大都市のカントー市を拠点とする。

1974年創業。2006年にHOSE上場。WHO(世界保健機構)の製造・開発・販売に必要な規格であるGSP/GLP/GSP基準を取得。鎮痛・解熱剤、抗生物質、血管改善剤などを200品目以上を製造。国内医薬品市場でのシェアは約10%とトップ。全土の98%の病院に医薬品を出荷している。現在、政府が51%の株式を保有している。

08年1~9月期純利益1,141億ドン(+29.5%)。

株価:126,000ドン/株、実績PER:16.5倍(12/12終値)

ホアファット・グループ(HPG)

2000年に設立、2007年に組織変更し株式化。その後2007年12月に上場を果たした。ベトナム最大級の複合経営企業。各種鉄鋼製品、鋼管、家具、冷蔵庫などを製造。工業団地などの不動産開発や不動産販売にも最近、進出。

鉄鋼製品の市場シェアは今年は1~7月は7~8%だったが、8月は10%、9月には11.7%に拡大している。現在、ハノイ郊外に年間35万トンの生産能力をもち新設備が建設中。ベトナム北部方面の販売力に強味。

08年1~9月期純利益2,354億ドン(+47.6%)。

株価:29,000ドン/株、実績PER:4.0倍(12/12終値)。

ペトロベトナム化学肥料(DPM)

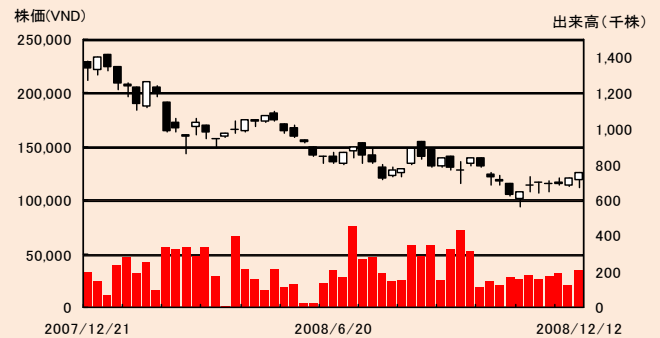
有力国営企業のベトナム国営石油ガス会社によって2003年に設立、2007年11月にHOSE上場。政府が株式の60%強を保有。

尿素系肥料が売上げの9割を占め、ほかに液体アンモニア、工業ガスも手がける。国内の尿素系肥料市場は年間180万トン。そのうち同社は年産74万トン(シェア40%強)とトップ。ベトナム南部(メコン・デルタ)を中心に販売しているが、全国規模での流通網整備に乗り出している。

08年1~9月期純利益1兆4,658億ドン(前年比はn/a)。

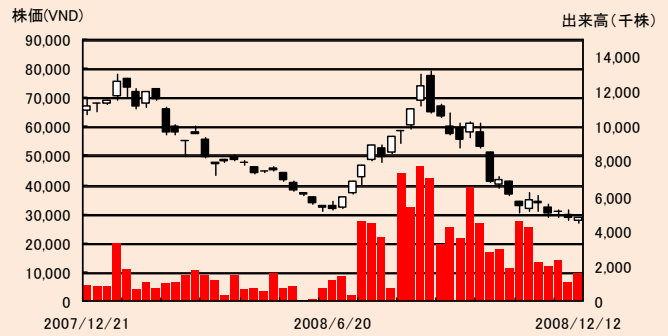
株価:32,900ドン/株、実績PER:9.4倍(12/12終値)

□ハウザン製薬 株価チャート



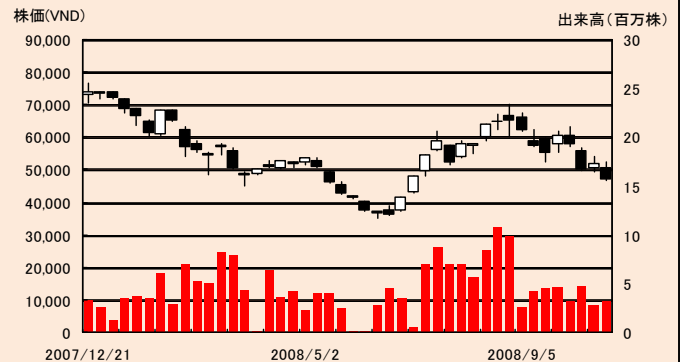
データ: Bloomberg

□ホアファット・グループ 株価チャート



データ: Bloomberg

□ペトロベトナム化学肥料 株価チャート



データ: Bloomberg

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン))(税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。